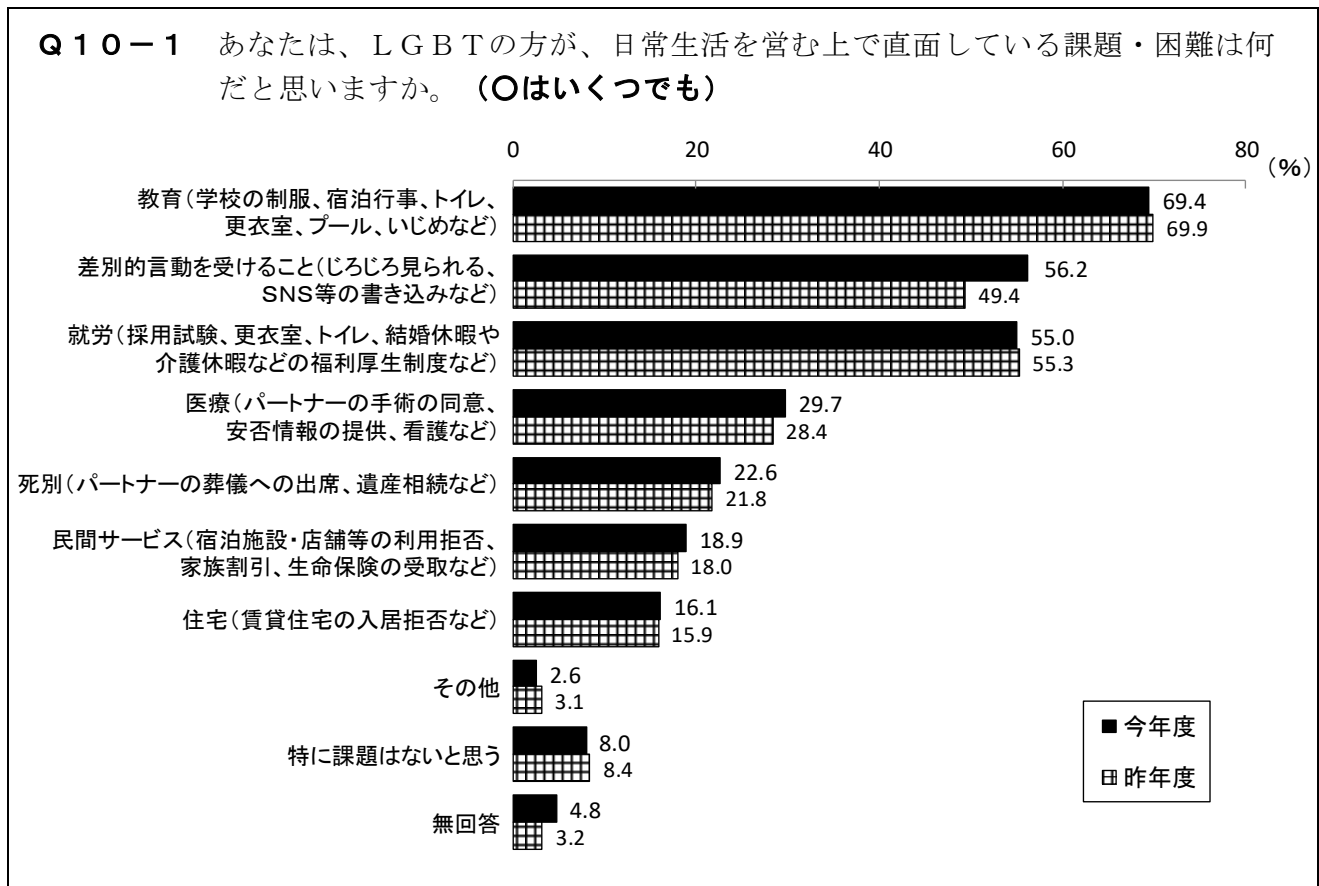


10. 性の多様性について

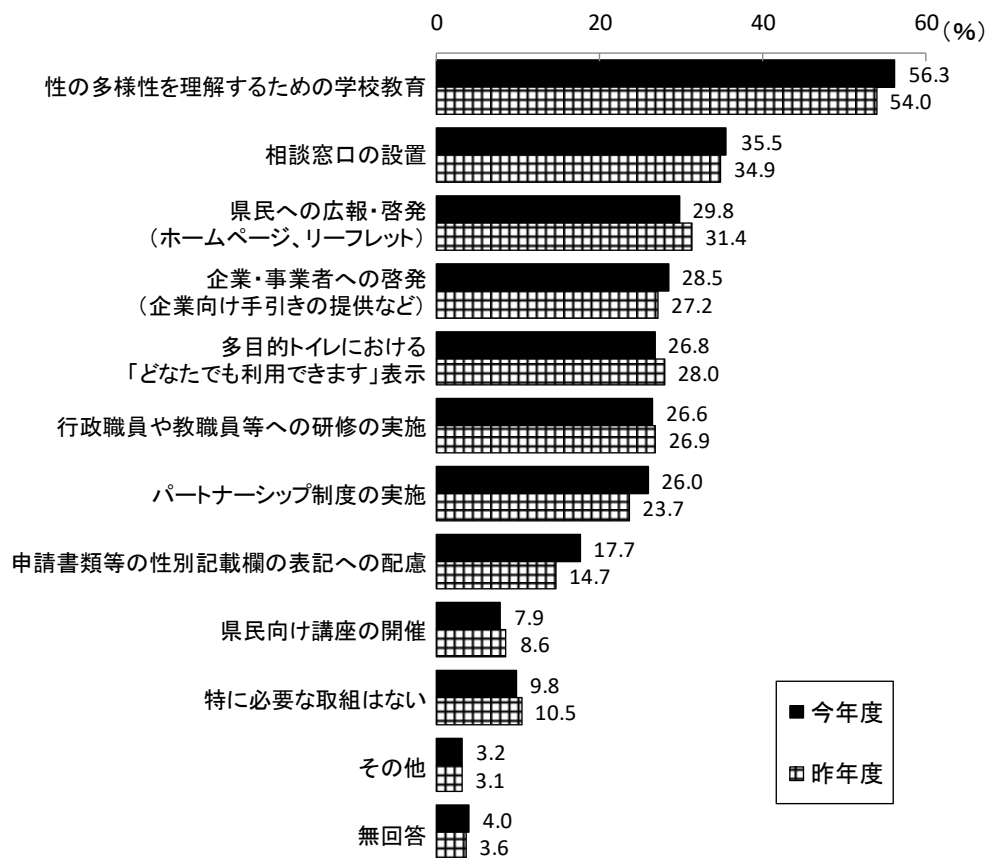
10-1. LGBTの方が日常生活で直面する課題・困難



LGBTの方が日常生活で直面する課題・困難について、「教育（学校の制服、宿泊行事、トイレ、更衣室、プール、いじめなど）」が69.4%も高く、次いで「差別的言動を受けること（じろじろ見られる、SNS等の書き込みなど）」が56.2%、「就労（採用試験、更衣室、トイレ、結婚休暇や介護休暇などの福利厚生制度など）」が55.0%の順となっている。昨年度と比較すると、「差別的言動を受けること（じろじろ見られる、SNS等の書き込みなど）」が6.8ポイント上昇している。

10-2. 性の多様性に対する理解の促進や支援のために必要な取組

Q10-2 性の多様性に対する理解の促進や支援のために必要だと思う取組を選んでください。(〇はいくつでも)



性の多様性に対する理解の促進や支援のために必要な取組について、「性の多様性を理解するための学校教育」が56.3%と最も高く、次いで「相談窓口の設置」が35.5%、「県民への広報・啓発（ホームページ、リーフレット）」が29.8%の順となっている。昨年度と比較すると、「申請書類等の性別記載欄の表記への配慮」が3.0ポイント、「性の多様性を理解するための学校教育」、「パートナーシップ制度の実施」がともに2.3ポイントそれぞれ上昇している。